

第 1446 回例会報告

会長挨拶

会長 御子柴文夫

地域創成に手助けしよう。

当会は諏訪湖周域を会員の範囲としており、年初から青木下諏訪町長・金子諏訪市長の講話を頂き今日は今井岡谷市長の講話を頂きます。地域創成の時代と言われ行政の取り組み方向について各首長さんの指針を伺ってまいりました。明日から市内各地で開催される市政懇談会を控える忙しい今井市長ですが 1 月末には広島県マツダの工場に出向いてトップセールスを務めておられます。マツダの小飼社長が茅野市出身であり諏訪圏工業メッセに引き続き諏訪ものづくり推進機構が仕掛けたマツダ工場内企業展示会を支援されました。

自動車業界のトップは自動車組み立て会社・研究開発会社となっており、在庫は持たずに必要な品を短時間で持ち込みできる近隣企業との取引を理想とされています。

従って遠隔地は取引の障害要因となります。しかし欲しい技術を継続して提供できる企業は 遠隔地でも時間納入できる仕組みを準備できれば取引関係をつくれます。個別では荷の思い障壁に対抗する仕組みづくりですが行政の支援は大きな力となるはずです。諏訪地域発展のために今井市長のご活躍をお願い申し上げます

平成28年2月4日(木)晴れ

さて 地域や企業を含めて組織が社会に認められるには売り込み即ち PR が必要となります。

私達の属する 2600 地区のガバナー方針でロータリークラブ組織並びに会員による地域貢献活動の PR を求められております。

地域と関わって活動するとき一言でもロータリークラブの活動に触れ、ロータリー運動の周知を図って欲しいとのことです。そのような活動に対して報奨金が支払われるとのことです。

委員会並びに会員の皆様は思い当たる活動を会長・幹事に報告して頂ければとりまとめます。

地域創成を言い換えれば地域競争の時代です。

第 1446 回例会

新春岡谷市長卓話

今井竜五岡谷市長

担当:会長幹事

本日はお忙しい中今井竜五岡谷市長においていただき新春卓話をいただきました。

岡谷市のお話をたくさんお話したいところだと思いますが、諏訪湖ロータリークラブの会員構成を考えて、諏訪地方6市町村の将来を見据えた話、諏訪地方6市町村の課題や事業の進捗状況の話など諏訪地方6市町村にかかわる話を中心に卓話を進めていただきました。本当にありがとうございました。

卓話草稿をいただきましたのでその一部を記

頃出席報告

会員数	38名
出席対象	37名
出席者数	31名
出席率	81.6%
前回修正	89.5%

■ニコニコBOX

8名	29,000円
累計	363,000円
目標額	60万円
達成率	60.5%

■今週のことば

今井市長、本日もお元気でおいでいただき心より監査 h 申し上げます



2015-2016 年度 国際ロータリーテーマ
世界へのプレゼントになろう
Be a gift to the world

載させていただきます。

本日は、諏訪地方の課題、各種事業等について、ご説明させていただき、その後、岡谷市の新年度予算の重点施策等について、触れさせていただきます。



まずは、諏訪広域連合での取り組み状況をお話いたします。

諏訪広域消防は昨年4月1日より、諏訪6市町村の体制が一元化され、新組織となり、岡谷市に完成した新消防庁舎を拠点に、高度な消防通信指令機能等を活用し、岡谷市民を始め諏訪圏域住民の緊急要請に 대응しております。

この新消防庁舎に設けました「消防指令センター」では、常に現場に最も近い緊急車両を出動させており、岡谷市内への出動も、現場や状況によっては下諏訪消防署や諏訪消防署から出動させております。

さらに、重篤な状態が想定される救急では、複数の救急車を現場に向かわせ、火災現場においては消防指揮隊以下、最低6隊を速やかに出動もさせるなど、119番の受信からの活動に対して円滑に対応すると共にこいずれの災害においても早期収束にむけた体制が取れることから、消防力の強化が図られております。

昨年発生いたしました「川岸地区山林火災」におきましても、災害発生直後から本市の活動方針を諏訪広域消防に伝えることができ、岡谷市災害対策本部、諏訪広域消防、岡谷市消防団、自衛隊、警察等とも緊密な連携のもと、大変効果的な災害活動が展開され収束を見ることができました。

次に、諏訪広域連合主催の「婚活支援事業」であります。

これは、平成23年度からの事業で、結婚を望む諏訪圏域内の未婚者に対し、出会いの場を提供し交流の機会を広げること、また、諏訪地域全体で婚活支援ができることを目的に始まったものであ

ります。今年度も昨年に引き続き、お笑いの「よしもと興業」とタイアップした「よしもとすわ婚こん」の2回の開催により22組、FM長野とのタイアップによるFM長野恋活大作戦」を企画により16組の出会いが成立しております。

人間関係の希薄化や若者の結婚観が変化してきている中、このような活動は少子化対策や街の活性化につながりますし、婚活イベントは広域的に取り組むことで参加しやすい環境が生まれ、参加希望者も増えるため、今後も広域連合で継続して取り組んでまいりたいと考えております。

次に国の事業となります、国道20号バイパスについてでございますが、現在は、湖北トンネルから春宮上の国道142号までの1.7km区間の早期工事着手に向けて、引き続き、用地の取得、工事の促進を図り、早期の供用を目指す事業促進活動を展開しております。

また、国道142号から諏訪地籍の諏訪バイパスの未着手区間につきましては国土交通省関東地方整備局が、下諏訪町から諏訪市の約11キロの区間について事業化に向けた概略ルート検討に関わる調査および地元住民への意向調査を始めなど、具体的な動きも出てきております。

国道20号諏訪バイパスの事業化への期待は大きなものがあり、諏訪圏域の発展に大きく寄与するものと確信しておりますので、引き続き関係機関に対して諏訪6市町村で連携し、早期建設促進を要望してまいります。

岡谷市におきましては、昭和11年4月1日に市制を施行し、本年は市制施行80周年を迎える記念すべき年であるとともに、「岡谷市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、岡谷市の創生を加速していく大変重要な年になってまいります。

まこれまで実施してきた施策・事業を再検証しながら、さらに進化させていく必要があります。(以下略)

Happy birthday 



今月の誕生日祝左から渡辺良紀、高林一紀、蒲地整志、西澤賢二の各会員